

NS協力会発足式を行いました

11月8日、NS協力会の発足式がURAYASU舞STUDIOで行われました。当会は日本スケージと会員企業（協力会社様）がより連携、幅広く情報・意見交換し、協力して現場ならびに職場での安全衛生等を共有、相互の発展を目的として新たに設けられました。当日は舞浜37社、東大阪事業所5社、リモート参加2社と多くの会員様にご参加頂くことが出来ました。

今後は年二回の会合（総会を含む）を基本とし、作業安全やコンプライアンス等の各種勉強会も行う予定です。より一層親睦を深め、共通認識を持つことを通じて共存共栄に繋げて参ります。



▲会の発足を記念してソーシャルディスタンスを取りノンアルコールで乾杯しました

安全衛生向上委員会総会を開催しました

11月17日に東京、大阪合同で安全衛生向上委員会の総会を開催いたしました。今年は新型コロナウイルスの影響もあり、大阪社員はオンラインでの参加ではありましたが、2020年度の活動の振り返りや、今後の活動指針などについて活発な意見交換を行うことが出来ました。その中で、今年の事故撲滅運動の目標として、「アルバイトさんの事故撲滅」と「フォークリフトの事故撲滅」が目標として掲げられました。社員の皆さんは今年の残りの1ヶ月、この二つの目標を意識して事故0を目指して年末を迎えましょう。

○アルバイトさんの事故撲滅

- アルバイトさんと作業内容、安全注意事項を共有してください。（朝礼/撤去打ち合わせを一緒に行いましょう。）
- 作業手順を正しく伝え、不安全行動は取り除いてください。

○フォークリフトの事故撲滅

- フォークリフト走行中は死角が多いので、床に落ちているボルト、クランプ等は気づいた人が見つけ次第片付けてください。（床の破損に繋がります。）
- フォークリフト走行時は周囲へ注意喚起してください。
- 荷物にしっかり爪が掛かっているか、荷物は結束されているか、周囲からも確認してください。
- フォークリフトの運転者だけが事故の当事者にならないように、また作業に不慣れなアルバイトさんを事故から守るに周りから整理整頓、声かけ、注意喚起を積極的をお願いします。

現場で安全安心を守るのは我々社員の最重要任務です!!
改めて現場で実践お願いいたします!!

イベント等実施における人数制限の緩和について

「経済社会活動との両立を図る為、一定の条件下で行動制限を緩和するとの方針が政府より示され、これまで大規模イベント等で収容人数の制限が続いていたエンターテインメント業界から歓迎の声が上がった」（11月16日の報道より）。昨年からの新型コロナウイルス感染症の流行・感染拡大による影響で、コンサートのみならず演劇などを含むライブエンターテインメントの市場全体では前年比8割減というデータがあるそうです。東京や大阪に限らず、全国的に感染者が急速に減少している状況等から、蔓延防止等重点措置対象の都市部であっても、収容人数は今後2万人上限迄緩和になると期待されます。超満員のアリーナ・ドームのコンサートの復活もかなり現実味を帯びてきました。11月中旬以降は当社にとっても久しぶりの超繁忙期です。コロナ感染第6波の不安が消えることはありませんが、社員一丸となって乗り切りましょう。

現行のイベントなどの制限と緩和案

イベント		現行	緩和案	ワクチン・検査パッケージ活用
	緊急事態宣言 蔓延防止等 重点措置	5000人または定員の50%の小さい方	1万人上限 2万人上限	定員の100%
	その他	5000人または同50%の大きい方	都道府県への感染防止安全計画提出で定員の100%	